

2024年10月22日

各位

株式会社 北陸銀行  
ほくほくキャピタル株式会社**「ほくほくイノベーション共創1号ファンド」による  
大熊ダイヤモンドデバイス株式会社への投資実行について**

ほくほくフィナンシャルグループの北陸銀行（頭取 中澤 宏）ならびにほくほくキャピタル株式会社（代表取締役社長 山口 新太郎）が設立した、スタートアップを投資対象とする「ほくほくイノベーション共創1号ファンド」において、大熊ダイヤモンドデバイス株式会社（以下、大熊ダイヤモンドデバイス）の第三者割当増資を引き受けましたことをお知らせいたします。

大熊ダイヤモンドデバイスは、福島第一原発廃炉プロジェクトへ適応する要素技術をきっかけとして、世界初となるダイヤモンド半導体の社会実装を目指す、北海道大学および産業技術総合研究所を基とするスタートアップです。

北海道発のスタートアップとして、大熊ダイヤモンドデバイス社とより一層連携し、ダイヤモンド半導体の社会実装に向けてサポートしてまいります。

ほくほくフィナンシャルグループは、引き続き革新的な技術・サービスを有するスタートアップと協業し、地域経済のイノベーションを図ってまいります。

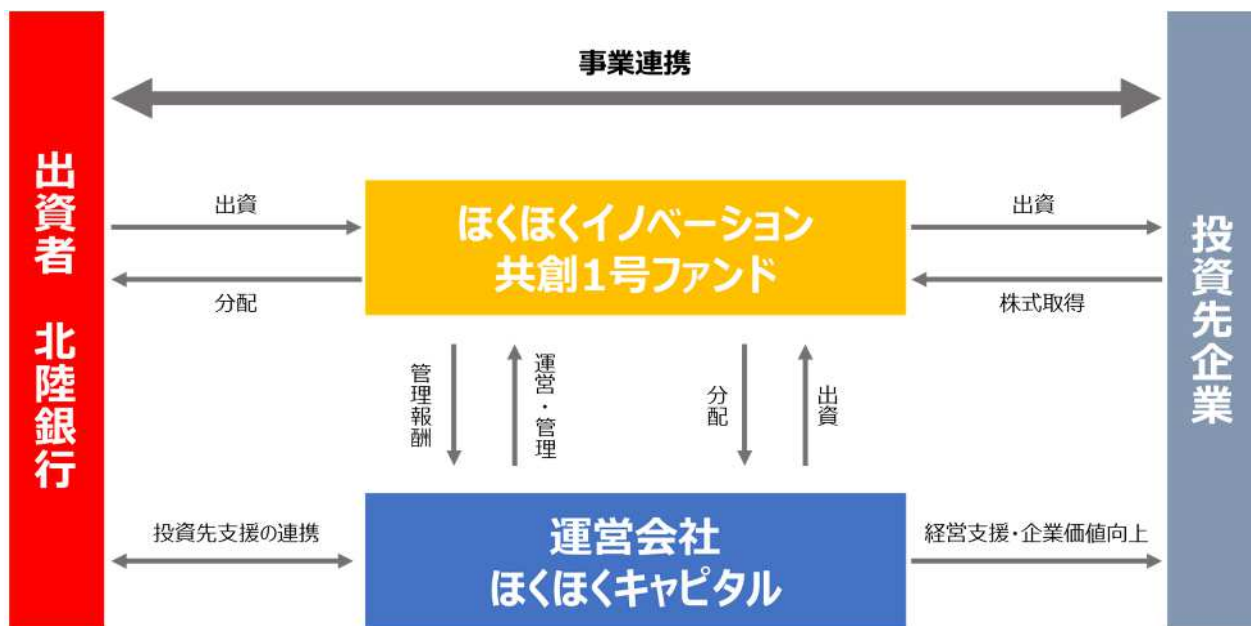
記

**1. 投資案件の概要**

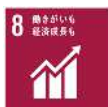
投資先名	大熊ダイヤモンドデバイス株式会社
本社	北海道札幌市北区北21条西12丁目2北大ビジネススプリング
代表者	星川 尚久
設立	2022年3月
事業内容	ダイヤモンド半導体の研究開発
当社HP	<a href="https://ookuma-dd.com">https://ookuma-dd.com</a>

**2. 「ほくほくイノベーション共創1号ファンド」の概要**

名称	ほくほくイノベーション共創1号投資事業有限責任組合
ファンド総額	10億円
有限責任組合員	株式会社 北陸銀行
無限責任組合員	ほくほくキャピタル 株式会社
目的	全国に展開する先端の市場・事業、製品・技術・サービスを有するスタートアップと協業し、地域経済のイノベーションを図ると共に、自行経営のDXの推進を図る
存続期間	10年



### 3. 該当する SDGs の目標



SDGsは Sustainable Development Goals の略称で、2015年に国連で採択された2030年までに達成すべき17の目標と169の具体的なターゲットを定めた「持続可能な開発目標」です。ほくほくフィナンシャルグループは、2019年4月に「SDGs宣言」を表明しました。

以上

<本件に関するお問い合わせ先>

北陸銀行 コンサルティング営業部 スタートアップ支援チーム

TEL(076)461-3197